



梅田通信

13
平成19年
1月13日発行

2007 January

日野市議会議員 梅田俊幸 後援会 梅田通信

UMEDA TOSHIYUKI'S NEWS

市政報告

あけましておめでとうございます

新春を迎え、皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。
昨年二月の市議選から早いもので一年となります。皆様方よりご支援を頂戴し、この1年間も活発な活動が出来たと思います。心より御礼申し上げます。
さて、昨年は小山議員の急逝で急遽7月より会派代表を拝命しましたが平成18年度第3回、第4回の定例会も無事に終了出来ました。
10月には自民クラブとして平成19年度予算に対する要望書も提出し、会派としてもこれまで以上に一致団結した活動を行うことも考え、与党第一会派としても積極的な提言、提案を行っていきたいと考えております。今後も日野市に適した政策を考え、様々な市民要望を市政に反映させたいと思います。
本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

梅田 俊幸

第6回

いも煮集会



ご案内



下記のとおり恒例の「いも煮集会」を行いますので皆様お誘い合わせの上、ご参加下さい。

日時：平成19年1月21日(日) 午前10:00～

場所：豊田児童グランド前(浅川左岸一番橋上流)

会費：100円(甘酒もあります)



平成18年度第4回定例会一般質問

「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」の取り組みについて

本年6月「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」が成立し、施行されました。この法により広く拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題についての関心と認識を深めるため、毎年12月10日から同月16日までを「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」とすることとされました。

今回、特に三名の市民が「特定失踪者問題調査会」に登録されていることを指摘し、前述の法律の趣旨を踏まえ、積極的な事業展開を要望しました。登録者の中で特に上田俊二さんという方は拉致被害者濃厚リストに入っており、市民だった方が拉致被害者の可能性があることで、日野市にも東京都のような積極的な取り組みを期待します。

私は人権問題啓発週間中の12/10(豊田駅北口)・12/16と1/1(高幡不動駅)街頭に立ち、拉致問題解決を市民の皆様へ訴えました。私は必ず一人一人の署名が力になると信じて訴えています。これまでも家族会や救う会、地方議員の会の活動により拉致問題が理解され、国民世論となり、政府を動かし、小泉前首相の電撃訪朝となり、拉致被害者5名の帰国が実現出来ました。多くの賛同者がいるという証は政府を鼓舞します。現状、横田めぐみさんを始めとする拉致被害者は、まだ百数十人は確実にいるということです。

私がこの活動に積極的に参加することになったのは、同じ日本人として少しでも手助けになればと思いますし、特に市議会議員となってからは、拉致の可能性のある3名の市民がいると知ってから、より活発に参画しなくてはと思うようになりました。北朝鮮に関しては日本とはまだ国交正常化されていませんので本当に様々な問題があり、簡単な問題ではないと思います。しかし、この時代あって、世襲された一人の独裁者が国の実権を握って、国民のことを全く考えず、餓死している人が道端に倒れていても平然と通行している人がいる国など信じられるのでしょうか。これまで日本も人道支援の名の下に米や薬品を大量に送ってきましたが、それは餓えに苦しむ北朝鮮人民にはいっ

ていません。

極貧状態で餓えにあえいでいる少年たちの映像がテレビで流れるたびに皆さんも感じていると思います。悪いのは独裁者であり、軍部等の体制側であって、むしろ、一般の北朝鮮人民も被害者であり、助けなければと思います。

この問題は早急になんとかしなければなりません。あまり時間がありません。被害者も家族の方々も高齢になってきてしまいました。今後もこの問題に関わっていきます。皆様のご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

「いじめ問題の今後の取り組みについて」

夏休みが過ぎ、二学期に入った頃からいじめが原因による自殺者が後を絶たず、本当に痛ましい事が続きました。当市では幸いこのような悲痛な問題はまだ起こっておりませんが対岸の火とせず、今まで以上にしっかりとした対応を要望し、質問を行いました。

今回のこの事態を受けた調査では深刻ないじめはないものの小学校では58件、中学校では11件が報告されました。

私の指摘は、いじめをされている子の発見だけでなく、自分の子供がいじめをしていないか注意を払うことも必要であり、既にこのような啓発をしている教委もあります。また、いじめを発見した場合の教師、親の対応の仕方も様々ですから、対処システムも考えておくべきだと思います。

親側から考えた時、今、親の教育が必要だと言われていています。世論調査でも親の責任を問う意見が最も多く、大人が悪いと自覚しています。本当に子供は親のことをよく見えています。しかし、現状、自覚しながら何も問題解決には至っていません。大変難しいとは思いますが、行政として出来る、親の教育を考えて頂きたいと思います。

具体的には現在実施している「家庭教育学級」の見直しを指摘し、教委から保護者に対して家庭教育の重要性を発信する重要な機会と考え、本来の趣旨である、家庭教育力の向上になる事業にして戴きたいと思います。

次に、私が以前から指摘している道徳授業のより一層の充実です。そのためには教員の向上のため

の研修の充実や指導が必要です。心の教育である道徳では、今までタブーであった現実的な「死」というようなテーマでも授業展開が出来ないかと提起しました。ゲームのバーチャルな世界を信じ、死ぬということを本当に理解していない子供が何割かいるといことです。教師と児童、生徒が対峙し、キャチボールを行いながら進める心の授業でもある道徳を現在推進しているICT活用教育と並行した施策展開を期待したいと思います。来年度に向けた取り組みについても具体的な答弁が聞けました。

- ・いじめの防止、撲滅、生命尊重教育の推進などを学校の教育課程へ位置づけ
- ・研究の内容に仲間との関係、コミュニケーション能力や思いやりの心の育成を盛り込む
- ・教育センターの教員研修での位置づけ
- ・教委主催の各委員会にいじめ、生命尊重に関する事を入れる

以上の取り組みをより一層、校長会と連携を図りながら検討していくとのことでした。

このいじめ問題は学校、家庭、地域、様々な場において、絶対にいじめはいけないと常に発信する

ことが必要であると思います。私は中学生時代、いじめのあったクラスにいました。私は所謂第三者の子で、何も出来なかったことを今でも後悔しています。いじめにあってきた子からすれば、当時の私はいじめをした子と同罪かも知れません。当時の私にもう少し強い意志があれば、もう少し相手を思う気持ちがあればと今でも思います。今、イギリスでもいじめが問題となっています。しかし、取り組みにおいて、大きく違うのはいじめている子への対応と親に対しての責任追及です。こうした毅然とした対応が日本でも議論されてもいいのではないのでしょうか。また、一部ですが、イギリスでは中学になるといじめている張本人に対し、注意をする子が出てくるそうです。私はこの問題を考えた時、大人の責務として、本当に何とかしなければいけないと思っています。前述しました道徳だけでなく、他の授業においても先生と子供達との信頼関係や絆によって学習能力とともに道徳心や公共心、また、正義感を養い、勇気のある子が出てくることを願っています。当然、家庭や地域社会の協力が必要不可欠ですし、社会全体で連携して子供たちを育てることが大事ではないかと思っています。

政務調査費 について

昨年、大田区で政務調査費の流用問題が発覚しました。テレビ、新聞等でも報道されましたが当市の政務調査費の実用を皆様へご報告致します。

日野市議会政務調査 年間54万円(月々4万5千円)半期ごとに支給、会派所属議員は会派ごとに支給、申告する。領収書は原本添付、主な用途は行政視察費(食事代は除く)、通信費、印刷費、交通費、書籍費等で文字通り政務調査に関わることへ使用される。新議員への説明が改選後に行われ、用途に関しては事務局から徹底した指導がある。多摩地域で一番多い市は八王子、町田の年70万円で日野市は多摩地区では充実している方だと思います。しかし、問題となった区内では年間約200万円という区もあり、多摩地区とはかなりの差があり、如何なものかと思っています。当市でも過去に行政監査請求を行った方もいますが問題はなかったと思います。

(仮)豊田第一号公園(浅川沿いの大きな公園予定地)

昨年9月から月に1回、公園検討委員会を開催しています。地権者より公募した委員がどのような公園にするかワークショップ形式で検討しています。公園には来年度より少しではありますが一部手を入れていきます。私は以前、豊田第四自治会からも請願が出されました地区センターも含めた複合施設を造るよう、具体的な計画を強く要望しています。(平成18年6月にも一般質問)子供達から高齢者までが集えるような施設が出来ればと考えています。具体的な計画を担当部課と検討を行っておりますのでご要望がございましたらお寄せ下さい。



活動報告

9月

- 1日～27日 平成18年度第3回定例会
今定例会では平成17年度一般会計・特別会計決算の特別委員会が開催され、私は特別会計決算特別委員会の委員長を務めました。平成17年度決算は約10年ぶりの黒字となりました。これも行財政改革の成果と評価します。今年度からの第三次行革も着実に実施し、より一層の成果が出るようにチェックをしていきます。
- 2日 第2回久木田薫チャリティコンサート
豊田北口商店連合会総会
- 6日 敬老大会
- 9日 交通安全市民の集い
若宮神社子供相撲
- 10日 若宮神社祭礼
- 16日 豊かな里敬老会
- 24日 仮豊田第一公園検討会
- 28・29日 自民クラブ街頭市政報告会 高幡・日野・豊田

- 30日 二小運動会
ナイスワーク高幡開所式

10月

- 4日 議員研修会
- 6日 豊田の歴史を生かしたまちづくりの会
- 7日 実践倫理宏正会
- 8日 ふたば幼稚園運動会
- 9日 日野市民スポレク大会
- 15日 ミニバスケット連盟大会
- 16日 都市計画審議会
- 21日 二中育成会「三世代の集い」
- 22日 第3回後援会バス旅行
- 25日 議会報編集委員会
商工会役員との懇談
- 27・28日 全国防衛協会青年部奈良大会
- 31日 百草台小統合の懇談会

11月

- 3日 日野市表彰式
- 9日 戦没者追悼式
- 11日 日野市産業まつり開会式
日本会議地方議員連盟発会式

- 16日 十一市競輪・四市競艇事業組合定例会
- 17・18日 上記事業組合行政視察
- 19日 自民党三支連研修会
- 20～22日 自民クラブ行政視察 越前市・金沢市
- 22日 高幡不動もみじ灯路
- 23日 実践倫理宏正会「壮年の主張」
花塚供養式 高幡不動尊
- 28日 代表者会議・議会運営委員会
- 29日 都市計画審議会

12月

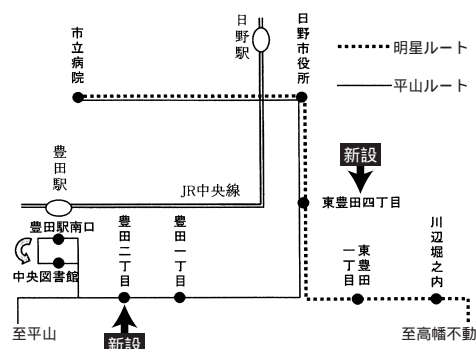
- 1日～19日 平成18年度第4回定例会
今定例会では12/8に一般質問を行いました。
- 3日 ミニバスケット連盟クリニック
- 10日 北朝鮮拉致被害者支援街頭活動
(豊田駅北口)
- 16日 同上 (高幡不動駅前)
- 22日 自民クラブ街頭市政報告会
(高幡・豊田・日野)
- 23日 自民党日野総支部研修総会

実行報告

地域要望にお応えして

第二小学校東側プール角に信号機がつけました。

平成17年9月に二小の児童が通学中に事故に合っていました。この場所は通学路になっていますが自動車の通行が増加しており、大変危険でした。国道バイパス予定3・3・2号線は工事中で信号機設置は難しいとの当局の見解でしたが小川友一衆議院議員にも現状を視察して頂き、当局へ問題提起をし、実現出来ました。



ワゴンタクシーの乗降場が新設されました。

これにより豊田2丁目付近からは市役所や市立病院へ、また、吹上付近からは豊田駅や日野田中病院までの交通の利便が増したと思います。ご利用下さい。

- 東豊田4丁目 (市役所・市立病院行き むさしの荘前)
(豊田駅方面行き エスアールエル豊田寮前)
- 豊田2丁目 双方向とも日野田中病院前

平成19年度予算への要望書を提出しました(10/25)

自民クラブ7名の地域からの要望等具体的施策から中長期的な政策まで全員で検討し、作成しました。

